

市報

やまぐち

昭和58年

11月15日

No. 872

交通事故状況

種別	区分	累計	
		10月	本年 昨年
発生件数	54	445	492
死亡者	0	13	7
重傷者	6	44	51
軽傷者	68	484	556

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 高田印刷所



11月中旬となり秋の深まりとともに、風は冷たさを増してきました。

それぞれの家庭では、冬への準備がすすめられていることでしょう。

菊の花がけんと咲き誇るのも11月。二島中学校の生徒たちは、ふれあい活動の一環として、菊の一鉢づくりに関員がとり組んでいます。

太陽を浴び、土を踏み、水をやり、秋の輪台つけまで一年を通して、若者たちが学ぶものは、いのちの神秘さと自然のすばらしさです。生徒一人ひとりが作りあげる菊は200鉢。生徒たちはいま、思いやりの心を持ち、菊づくりとともに豊かな人間性を育んでいるのです。

心も育くむ

菊の花200鉢

二島中・ふれあい活動

いま輝く、道一筋の人生

秋の叙勲・褒章に17人

秋の叙勲

昭和五十八年度秋の叙勲および褒章受章者が十一月三日に発表され、山口市からは次の十七人が受章されました。

- 中山保則(72・糸米一丁目・元公立高等学校長)、高橋正徳(71・名田島・元公立高等学校長)
- ▽勲三等旭日中綬章 下瀬育郎(72・後河原・元山口大学教授)、高橋英太郎(72・宮野・元山口大学教授)、安田充(72・大内御堀・元山口大学教授)
- ▽勲四等旭日小綬章 小嶋祐男(74・元町・元山口区検察庁副検事、本城善亮(73・香山町・元山口県地方労働委員会事務局長)
- ▽勲五等双光旭日章 金子博衛(68・木町・元山口

- 大久保英夫(72・中央五丁目・現日本ボイスカウト山口県連盟理事長、元防府市助役)、大中好春(78・旭通り一丁目・現山口県小売酒販組合連合会会長、元山口県団体操協会会長、元公立高等学校教諭)
- ▽勲六等単光旭日章 松本乙松(77・平井・現山口県バス協会専務理事)、吉岡元治(73・深溝・元警視正)
- ▽勲六等瑞宝章 村田進(76・白石二丁目・現
- ▽勲七等青桐葉章 小住誠司(64・糸米二丁目・元山口刑務所副看守長)
- ▽勲七等瑞宝章 村田四郎(63・平井・元山口刑務所副看守長)
- ▽黄綬褒章 村田進(76・白石二丁目・現
- ▽黄綬褒章 村田進(76・白石二丁目・現

秋の褒章

- ▽黄綬褒章 村田進(76・白石二丁目・現
- ▽黄綬褒章 村田進(76・白石二丁目・現

住宅需要実態調査を行います

建設省、県、市の協力のもとに、十二月一日に全国にわたって「昭和五十八年度住宅需要実態調査」が行われます。この調査は、住宅について日頃どのようにお考えになっているか、また、住宅の改善についてどのようにお考えになっているかなどを伺うもので、国や地方自治体の住宅対策を進めるうえでの重要な資料となるものです。

調査票に記入されたことがらは、統計を作るためにだけ使われ、個人の秘密は絶対に守られますので、ありのままご記入ください。

十一月二十四日から十二月七日までの間に調査員があなたのご家庭をお伺いしますのでご協力をお願いします。

環境を大切に 愛犬家へお願い

隣り近所に迷惑をかけないために、次のことをお互いに注意しましょう。

■犬の散歩、ふんの始末も犬の散歩に、いつも後始末の器具を持っておられる方を見かけます。他人に迷惑をかけないという心づかいは、ほほえましいものです。最近、パークロードにも犬のふんが多く見られます。飼主の責任において、山口の美しい環境を守りましょう。

構想モデル事業 あい館 はじまる

宮野岩杖で「山口ふれあい館」の建設がはじまりました。この館は、モデル定住圏計画に基づき、文化的な地域環境づくりのための中核施設として山口市が建設するものです。本館は鉄筋コンクリート二階建て、延面積は約千三百平方メートルです。

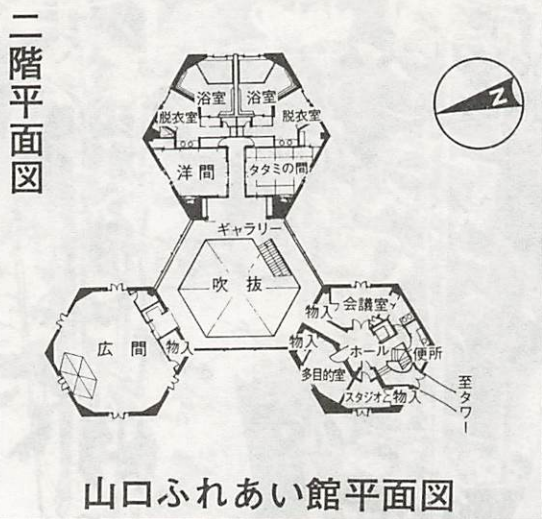
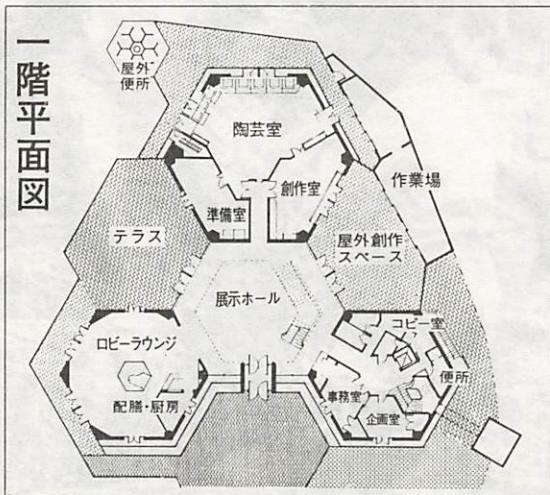
定住圏での文化交流施設

山口・防府圏域(山口市・防府市・徳地町・秋穂町・小郡町・美東町・秋芳町・阿東町の二市六町)の人口は、昭和五十五年国調で二十九万一千人となり、五十年国調から一万五千人増加しています。

これは、山口県内の圏域の中では最も高く、地方定住が着実に進みつつあることを示しています。

このような中において、勤労青少年の地方定住による余暇活動の場、ならびに高齢化社会への移行による安らぎの場の確保は、次なる世代に向けて切実な課題となっています。

「山口ふれあい館」は、この課題を解決する一つの方法として、「二十一世紀の森」事業との関連の中で整備するもので、



山口ふれあい館平面図

保養、創作など 3機能を備える

宮野岩杖の地は、宮野奥湯田温泉のバス停に近く、保養地として温泉も活用できます。

「山口ふれあい館」は、定住圏の中核施設であるため、基本

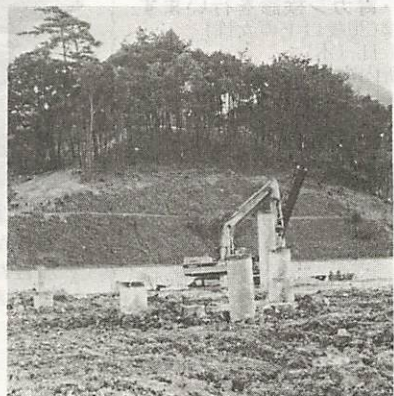
- ① 保養・健康機能
- ② 文化・創作機能
- ③ 創造の森(二十一世紀の森)

本館デザインは「キノコ」のイメージ

この三つの機能を充足させるため、「山口ふれあい館」は、本館と多目的広場からなる本館ソ

(3)

国土庁 田園都市 山口ふれ 建設工事



ーンと展望散策、林間広場などからなる裏山ゾーンを設けています。
用地総面積は、約一万八千平方

方、うち散策道を含めた裏山ゾーンの面積は約二万平方。本館建物のデザインは、創造の森の中の自然に育った「キノコ」をイメージし、二階は、集

山す 文化創造ブロック、文化創造ブロック、保養健康ブロック、管理運営ブロックを配置し、二階には集い交流ブロック、保養健康ブロック、文化創造ブロックを配置します。

開館は
昭和59年10月

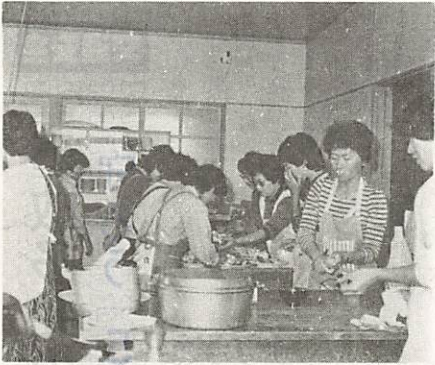
工期は、昭和五十九年七月三十一日までで、開館は同年十月頃の予定で、
本館は、鉄骨コンクリート二階建てで、建物面積は一階が六百四十一・三平方、二階が五百八十六・九平方、地下（機械室）が六五平方。
総事業費は、約五億円で、うち本館建設費は二億七千万円です。将来、この館から二十一世紀の森につながる道路も整備されます。

健康づくりのパイオニア 市栄養改善推進員決まる

栄養改善を推進するための基盤となる組織活動のリーダーとして、また、サポーター役として活動される「山口市栄養改善

推進員四十人が決まりました。推進員の任務は、市などが行う住民の健康づくりの一環としての栄養改善事業と地域住民の

なお、山口市栄養改善推進員制度は、昭和四十三年度に設置されました。



グループによる料理学習。バランスのとれた食事は健康づくりの第1条件です

二ードを踏まえて、食生活講習会の開催、緑黄野菜いっぱい運動の推進など、栄養改善や生活環境改善のための活動を、また、市の保健衛生事業に協力することなどです。

- 任期は、十月二十一日から昭和六十一年三月三十一日までです。
- 推進員四十人が決まりました。
- 推進員の任務は、市などが行う住民の健康づくりの一環としての栄養改善事業と地域住民の二ードを踏まえて、食生活講習会の開催、緑黄野菜いっぱい運動の推進など、栄養改善や生活環境改善のための活動を、また、市の保健衛生事業に協力することなどです。

- （大蔵）▽井関登代子（古熊二丁目）▽矢田部秋子（木町）
- ▽橋本澄子（後河原）▽永久睦子（道祖町）▽上原紀子（道祖町）▽高瀬凌子（古熊二丁目）▽田中初枝（大殿大路）
- （白石）▽徳本黎子（黄金町）▽近藤敏子（糸米二丁目）▽山県幸子（道場前二丁目）▽山口富美子（駅通り二丁目）▽沢井佐智子（中央三丁目）
- （湯田）▽名田勝子（湯田温泉五丁目）▽福谷ヨシ子（泉町）
- （宮野）▽小林アツコ（住吉）▽奥田稔子（住吉）
- （吉敷）▽乃美隆子（佐畑）▽秋本和子（下東）▽守津敦子（佐畑）
- （大蔵）▽長田キヨ子（上矢原）▽重枝昭代（富田原町）
- （平川）▽蔵成智津子（馬木領）▽増田勢津子（河内）
- （嘉山）▽本間アヤ子（福岡）▽岩脇綾子（深溝東）
- （佐山）▽松永千鶴子（鳩岡）▽早稲田高子（渚）
- （名田島）▽斎藤範子（島上）▽木村明子（島下）
- （秋穂二島）▽下瀬幸子（二島）徳田マエ（南）
- （陶）▽藤井トシ子（九尾上）▽鑄銭司（原田成子）（南）
- （大内）▽平賀美千代（高芝）▽山田満江（下千坊）
- （小鱈）▽原田セイ子（二区）▽原田節子（二区）
- （仁保）▽末永フミ子（野上）▽長富房子（東園）

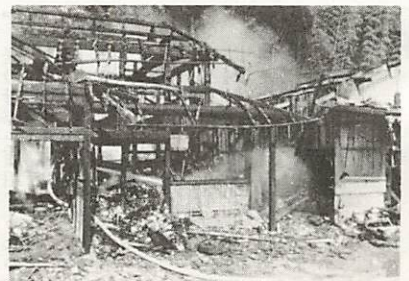
守ろう大切な財産

秋の火災予防運動11/26-12/2

十一月二十六日から十二月二日まで「秋の火災予防運動」週間です。

秋の深まりとともに、暖房器具の使用が始まりますが、特に秋には空気が乾燥し、ちよつとした火種で火事になりやすいものです。

この運動期間は、みんまで防火意識を高めて火災を防ぎ、大切な財産を守ろうとするものです。



心で用心、目で用心、火の用心

お年寄りや、子供、体の不自由な人へ配慮する。

○焼死事故につながる、寝たばこに注意する。

○自分が使う火は責任をもってその都度、安全を確認する。

○消火器、防火用水の設置など初期消火に備える。

○火気使用器具を点検整備する。

58年度

統計功労者表彰

昭和五十八年度の統計功労者の表彰が、さる十一月九日市民会館小ホールで開催された第三十一回山口県統計大会の席上で行われました。

表彰を受けられた市民の方は、次のとおりです。（敬称略）

- ▽内閣総理大臣表彰 緒方妙子（小売物価統計調査、折本一丁目）
- ▽通産大臣表彰 南松西洋服店（商業統計調査）

- ▽農務大臣表彰 中国電気工事株（山口営業所）
- ▽県統計協会会長表彰（統計功労者） 安部公子（赤妻町）、磯崎節子（宮野）、居田悦子（赤妻町）、田坂和子（折本一丁目）、益岡米子（宮野）

交通安全

事故多発の非常事態 5つの誓い

十月末現在、県下の交通事故による死者は百四十三人で、昨年同期と比較して三十七人増の大幅な増加となっています。こうした事態を踏まえ、十一月一日に「交通事故多発非常事態宣言」が出されました。

一瞬のうちに家庭を崩壊する交通事故をなくするため、次の「交通安全五つの誓い」を市民一人ひとりが守りましょう。

- 運転者は、シートベルト・ヘルメットを着用し、安全運転を励行します。
- 自転車利用者は、正しい運転を行い、安全確認を励行します。
- 歩行者は、道路利用者としての自覚と責任のもとに行動します。
- 家庭では、交通安全について話し合います。



悲惨な交通事故。一瞬のうちに加害者・被害者とも幸福な家庭を崩壊させます

不燃物の収集日

出張所地区

- 12月 1日嘉川、2日鑄銭司・陶、3日佐山、5日名田島・秋穂二島、8日大内、13日平川、16日小鯖、19日吉敷、22日仁保、23日宮野、26日大蔵

県婦人会館第2回文化祭

- 日時 11月20日(日)午前9時～午後5時
- 場所 県婦人会館(温泉五丁目)
- 内容 作品展示(華道、造花、紙道人形、木彫、手描染色など)、茶道接待、手造り作品の即売(ケーキ、ネクタイなど)、バザー、成果発表放送、着物着付教室
- フェンシング・スポーツ少年団 団員を募集します

- 練習日時 毎週火曜日午後7時～
- 場所 名田島公民館
- 対象者 幼稚園児以上
- 会費 月1,500円
- 申し込み 名田島公民館(☎08397-2-6720)または河村洋子さん(☎08397-2-5036)へ

山口ユネスコ協会

研修講座受講生募集

- 日時 11月28日(月)午後2時～
- 場所 中央公民館第1講座室
- 講師 小西後造山口大学学長
- 演題 「中国の教育事情について」
- 受講料 無料(市民多数の受講を願います)

チャリティ「レクリエーション・ダンス・フェスティバル」

- 日時 12月3日午後6時30分～
- 場所 県体育館(中園町)
- 会費 300円
- 注意事項 上ばき用運動ぐつ持参

ご利用ください 労働福祉貸付制度

県では、労働者の福祉の増進と中小企業の振興を図るため、次のような融資制度を実施しています。

- 労働福祉施設整備資金
- 貸付対象者 中小企業者およびその団体
- 資金使途 労働者のために設置する福祉施設の整備資金
- 貸付限度額 単独施設千五百万円(心身障害者福祉施設二千万円、共同施設二千万円(託児施設)三千万円)
- 貸付利率 年六・九五%
- 貸付期間 十年以内(心身障害者福祉施設十八年以内)
- 心身障害者・中高年齢者等雇用促進資金
- 貸付対象者 中小企業者
- 資金使途 心身障害者・中高年齢者および母子家庭の母等を雇用するため必要とする資金
- 貸付限度額 対象者一人につき三百万円、一企業千二百万円
- 貸付利率 年六・七%
- 貸付期間 運転資金五年以内 設備資金十年以内
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)または県労政課(☎22-111)へ

雇用保険

ルールを守って正しい受給を

十一月は、「雇用保険不正受給防止啓発月間」です。雇用保険制度の目的は、労働者が失業した場合に失業給付を行い、生活の安定を図るとともに、再就職を促進するためのものです。

- 職場では、職場ぐるみの安全活動を推進します。
- 失業保険は、失業している場合だけ支給されます。正しく申告しましょう。
- 不正受給は、必ず発見され、処分を受けます。

船舶職員法改正による 移行講習会を開きます

昭和五十八年四月三十日の船舶法・船舶職員法の改正に伴い海技免状の資格及び名称が変更になりました。これに必要な移行講習会を次

- 費用 (資格により)五千円～一万八千円(教科書代・免許申請手数料を除く)
- 移行講習の種類 丙種船長・航海士・丙種機関長・機関士
- 実施機関(社)中国船舶職員養成協会
- 申し込み・問い合わせ 秋穂町役場産業課(☎08398-4-2121)へ

サラ金利用、よく考えて

貸金業規制二法が、十一月より一部改正されました。貸金業(サラ金)を利用する人は、法律の趣旨を十分理解して借入条件の確認、契約書の取りかわし、また返済した時は、必ず受領書を受け取るなど、注意して利用しましょう。

1歳6カ月児健康診査

- 日時 11月30日(水)受付時間は午後1時～2時
- 場所 市役所内市民ホール
- 該当児 昭和57年5月1日から5月31日までに生まれた幼児
- 診査内容 医師による内科・歯科の健康診断、検尿、身体測定、保健指導
- 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)

昭和58年度の未受診者の方

子宮ガン・胃ガン検診を行います

- 子宮ガン検診(30歳以上の女性)
 - 期日 12月1日(木)
 - 場所 市役所内市民ホール
 - 受付時間 午後1時30分～2時
 - 料金 400円
 - 当日、和服はご遠慮ください。
- 胃ガン検診(40歳以上の人)
 - 期日 12月6日(火)
 - 場所 市役所内市民ホール
 - 受付時間 申込時にお知らせします。
 - 料金 500円
 - 注意事項 検診者は、当日の朝食・水・たばこなど一切口にしないこと。また、妊婦および胃の手術を受けている人を除きます。

※申し込み いずれも市衛生課(☎22-4111)へ。なお、申込者多数の場合は締め切り場合があります。

市民弓道教室受講生募集

- 日時 12月11日午前9時～午後3時
- 場所 県警体育館弓道場(大手町)
- 講師 高村高明先生、浦克之先生
- 対象者 どなたでも(特に、女性、初心者をお歓迎します)
- 受講料 無料(用具をお持ちの方はご持参ください)
- 主催 市弓道連盟
- 申し込み 12月4日までに、住所・氏名・現有の段、級位(保持者のみ)を市弓道連盟事務局の河崎満さん(平井835-2(☎23-1463)へ

高齢者就業動向調査に、ご協力を

住民基本台帳より、市内の高齢者の付日方(55歳～69歳)1,700人に調査票を送付していますが、未提出の方は、11月合わすまでに提出をお願いします。問い合わせは、市商工観光課(☎22-4111)へ

- 貸付利率 年六・七%
- 貸付期間 運転資金五年以内 設備資金十年以内
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)または県労政課(☎22-111)へ